



さわやかに活動中!



宮田 拓実 部長(2年生)

目標は団体県大会出場。皆で力を合わせて頑張ります

「さわやかなチーム」だと言われるように」ということ。これを部のモットーにして生活をしっかりとさせることで、動きも機敏になり、練習中のモチベーションも自然と上がってきます。

ほくたちが毎日続けているのは、一心不乱にボールを打つこと。同じ動作の繰り返しで、自分のストロークを身に付けます。クラブの時間、練習場にはボールを打つ音だけが響いています。

そんな日々の成果が現れたのか、秋に行われた印旛郡市の新人戦では男子団体戦で6位になり、個人戦では県大会に出場した部員もいます。実際に、全員が力を付けてきたなど感じています。

現在は、春に行われる大会に向けて練習中です。男子・女子それ

成田中学校卓球部

それぞれの団体戦で県大会に進出することを目標に頑張っています。皆さん、応援よろしくお願いします。



一心不乱にボールを打ち続ける

ほくたちが成田中学校卓球部は、1・2年生で21人。全員、仲が良く、明るく、元気で、卓球が大好きです。ほとんど毎日、朝と放課後に、校内にある練習場で活動しています。

顧問は名古屋先生と豊田先生です。クラブでは卓球のことはもちろん、あいさつや時間厳守などの生活面でもほくたちを厳しく指導してくれます。先生たちからよく言われるのは「ほかの学校から

なかま
と一緒

102

伝統美を現代風にアレンジ

かわり江戸組紐

わたしたちは、中郷公民館で毎月第2水曜日に組みひも制作をしているサークル「かわり江戸組紐」です。講師は、全日本装美組紐工芸協会教授の小田原玖江さんにお願ひしています。現在のメンバーは、6人です。

組みひもは、日本伝統の工芸品で、細い絹糸などを編んで織り上げたもの。ひもの組み方によって角ばった角組み、リボン状に平たい平組み、丸い丸組みの3種類に大きく分けられます。江戸時代には、武具や刀の飾りなどに使われ、その後、帯締めなどの和服の装身具として用いられるようになりました。

帯締めのほか、ビーズをあしらったアakseサリー、ネクタイ、携帯電話のストラップ、キーホルダー……わたしたちは、組みひもを応用してさまざまな作品を制作しています。特にアakseサリーは、気軽に付けることができ、汗をかいても水洗いできるのでおすすめです。

組む前に糸色の組み合わせ・組み方を考え、完成形をイメージすること。これは、実際に組む作業と同じぐらい大事な工程



丁寧に糸を組んでいく



初心者も大歓迎です

です。「この服に合う色は……」あの人に似合うものをプレゼントしよう」などと思いをめぐらせるのが楽しいですね。「えっ、これ本当に手作りなの？」

そんな褒め言葉をもらえるような作品を作ってみませんか。先生やベテランメンバーが丁寧にアドバイスをしてくれるので、不器用な人や初心者も安心して取り組むことができますよ。

興味を持った人は、まずは見学に来てみてください。



スクスクのびのび

364

山倉 萌加ちゃん(5歳・左)台方
花梨ちゃん(4歳・右)

今日は公園に遊びに来たよ! 2人はとっても仲良しだよ!



富澤 莉子ちゃん(1歳)江弁須

パイナップルビキニ、よく似合っているでしょ



石井 遥菜ちゃん(2歳)加良部

「はるちゃんのあめバッグは?」が口ぐせで、毎日持ち歩いています



小林 泰成くん(1歳)多良貝

まんま大好き♪かわいい歯が生まれました